

【 循環器内科 】教育進行過程

※一人で役割を付けることができるレベルを「達成の評価」とする

外回り 6ステップ									
目標	STEP1-①	STEP1-②	STEP2	STEP3	STEP4-①	STEP4-②	STEP5	STEP6-①	STEP6-②
	部屋準備、器械展開が1人で行える	オペに1人に入れるようになる	オペに1人に入れるようになる	TFTAVIの外回りが1人できるようになる	TF以外のTAVIの外回りができる	sub.A TA ダイレクトAo アプローチTAVIの器械出しができる	開胸器なしのTAVI、WATCHMAN MitraClipの急変対応ができる	TAVIの急変対応ができる（開胸時）	TAVI、WATCHMAN MitraClipの急変時に周りに指示が出せる
術式	WATCHMAN MitraClip TF TAVI	WATCHMAN	Mitra Clip	TF TAVI	sub.A TA ダイレクトAo アプローチTAVI				
取得予定 経験数	見学：各1回	見学：1回	見学：1回	見学：1回	見学：1回	見学：1回	見学：1回	見学：1回	見学：
	実施：2回 ダブル：1回 1人：1回	実施：2回 ダブル：1回 1人：1回	実施：2回 ダブル：1回 1人：1回	実施：2回 ダブル：1回 1人：1回	実施：1回	実施：1回	実施：1回	実施：1回	実施：1回
初級					中級			上級	
1ヶ月					1ヶ月				

備考

* TAVIのサポートに関しては、急変時器械出しも行うため、上記の行程にサポートは含めず、外回り・器械出し部屋準備のみとする。

* STEP4-①以降に関して、実施、見学ともに1回としているが症例数が少ないため、情報共有やシュミレーションを自身で行い、実際に起きた時に対応できるようにする。